

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 Life Net

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用、教育、登用、福利厚生などの雇用条件および職場環境において差別しない体制・運営を心がけるとともに、就業規則に(セクシャルハラスメントの防止)項目を設け、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職場での心理的安全性を尊重し、従業員間で声掛けしやすい環境をつくりコミュニケーションを取りやすくすることで、業務の効率化や疑問点の早期解消へつなげ業務や職場に対するストレスの軽減を図っている。社有車にはドライブレコーダーを取り付け事故防止を徹底している。																						
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金等の原則に沿って就業規則を定め、従業員(正社員・パート)の公正な待遇を行っている。賃金・人事評価・職能・職務基準など年一回以上、役員等で見直している。					5.5				8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		保険募集におけるIT化を進めることで、各種煩雑な書類作業や金銭管理等の作業削減を実現し、労働時間の短縮や有給休暇の取得奨励を行っている。また、家事や育児、ボランティア活動への積極的参加を推進している。					5.5				8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		商品内容の理解・把握及びお客様へのご提案例などの研修を定期的に行っている。また、研修費を支給し外部研修への積極的参加を推奨している。				4	5.5				8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		交通事故等への注意喚起や、感染症対策として社内での手洗い、消毒等を基本とした健康増進への取り組みの促進を行っている。社員は毎年健康診断を受診している。										8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進、昇格等に人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●	●	消毒やマスクの着用、定期的な換気に加えて 研修や勉強会のリモート化も行っている。										8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●	●	超AIプランニングによる見積りやお客様のニーズに合わせたご提案、手続きや支払の電子化を進めている。マイページでお客様が証券等をより管理しやすくする為、デジタル化、オンライン化を推進している。										8	9.1		11	12								
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●	●											8	9			12									

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 Life Net

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																										
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		SDGs未来都市に選定されている菊池市のゴミ分別方法に従い、資源ゴミで回収できるものは細かく分けて、可燃ゴミに関してもホッチキスなどの金属が混ざらないようにするなど従業員全員が心がけている。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1											
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出し、蛍光灯設置本数を減らすことで節電につなげている。社有車買い替え時はハイブリッド車とし、ガソリン使用量の削減に努めている。								7.3							13												
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを使用してCO2排出量を計算し、令和3年度のCO2排出量を下回ることができるよう普段の業務から心がけている。冷暖房の使用時には省エネを心がけ、フィルター掃除を定期的に行っている。夏季はノーネクタイを推進し室内温度の設定を変動させないようにしている。ガス給湯器を使用しないようにしている。保険募集で外出する際にはエコドライブを基本としている。			2.4						7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15										
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		マイボトル・マイバックの使用を従業員全員が心がけ、廃プラ、レジ袋の削減に努めている。お客様へもマイバックをお渡し活用していただいている。							6.6										14	15									
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社内での印刷物には再生用紙を使用している。デジタル化に合わせて、ペーパーレス化を推進している。												9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15								
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		給湯室では水の流しっぱなしをなくし、トイレではレバーの大小を使い分けるなど、基本の節水はもちろん、汚水の適切な処理を実施している。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b							11.5			14.1 14.2 14.3	15			17						
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		社内での印刷物には再生用紙を使用している。																9.4		12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		熊本食べきり運動に賛同し、従業員一人一人が食事の際食べ残しなどが無いよう心掛けている。社内にてフードドライブを実施し、こども食堂へ寄与している。	1	2						6.4										12.3		14	15		17				
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事務所の窓辺に花壇を設置するなど、緑化計画を推進している。																	11.6 11.7		13.1 13.3		15		17				
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●												6							9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●			「みどりの募金」へ寄付することにより森林整備活動に寄与している。									6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			マイボトル・マイバックの使用を従業員全員が心がけ廃プラの削減に努めている。																		12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			社用車は順次ハイブリッド車へと変更している。																9.4		11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●																						7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13		

